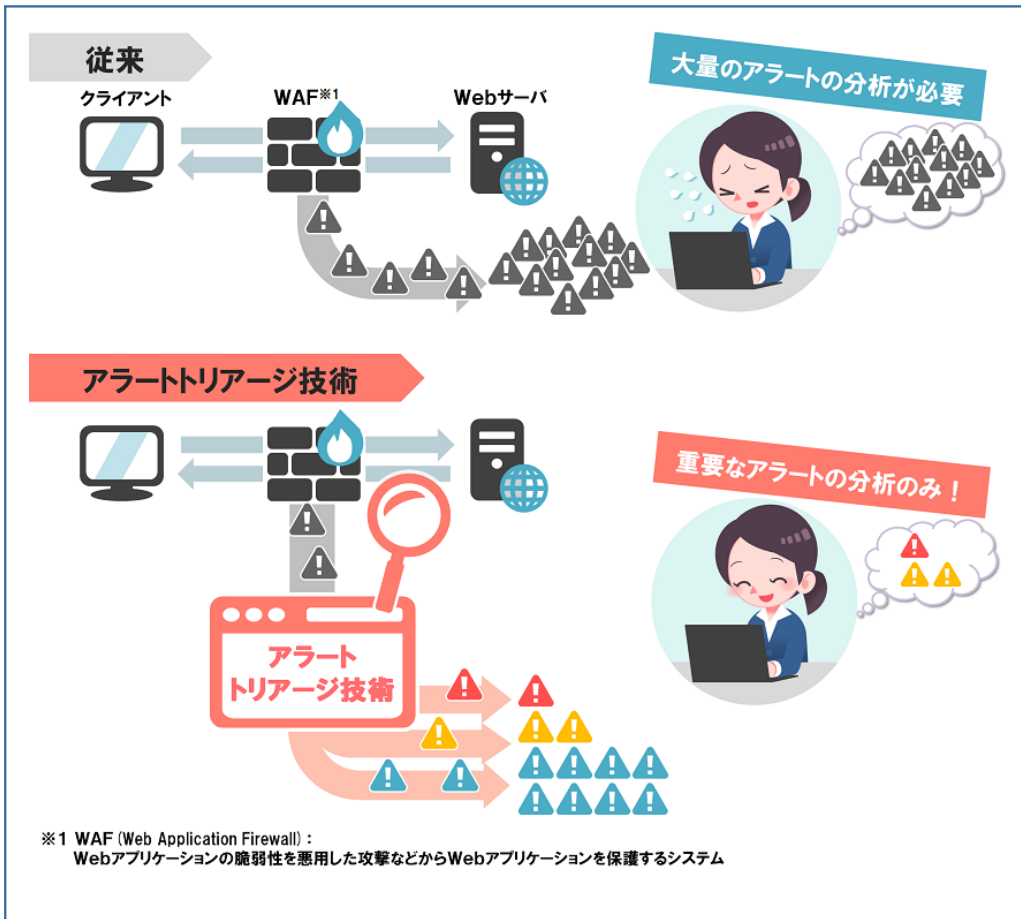


## 大量のアラートを自動で絞り込み迅速な対処を実現します

## 概要

- セキュリティ運用監視の現場では、サイバー攻撃に伴う大量のWAFアラートの調査に多くの時間を要しています。
- 本技術は、狙われた脆弱性が既知か未知かに依らず、通信路上を流れるパケットから自動的に攻撃の成否を判定し、アラートの対応優先度付け(トリアージ)を行います。これにより運用監視が劇的に効率化できます。



## 特徴

- Webサーバからのレスポンスに攻撃の痕跡が含まれるか否かを検査し、攻撃の成否を判定
- サーバに手を加えることなく、WAFアラートとパケット情報のみで判定可能

## 利用シーン

- お客様のWebサーバの運用監視におけるWAFアラートの調査・対応
- NTTグループ企業のWebサーバの運用監視におけるWAFアラートの調査・対応